

# 大野岳

教育目標「ふるさとを愛し 夢・志をもつ児童生徒の育成」

～ふるさとに学ぶ ふるさを学ぶ ふるさとの人と共に歩む～

令和5年10月2日発行 文責 校長 中尾 聡彦

修学旅行（6・9年生）、バス旅行、職場体験がありました

9月とはいえ、例年になく暑い日が続きました。

そのような中、9年生は2泊3日で南九州へ、6年生は1泊2日で長崎へ、そして3年生から5年生は日帰りのバス旅行に出かけました。

修学旅行は、義務教育9か年の中でも思い出に残る学校行事です。それぞれの学年で、集団で行動する際のルールや公共のマナーを学んだことと思います。学校では学ぶことのできない貴重な体験をしたことと思います。

私は、9年生の修学旅行に同伴しました。特に印象的だったのは、知覧特攻平和会館での生徒の態度です。真剣に講話を聴きながら、懸命に記録をとる姿に感動しました。私自身も、目の前の生徒たちとほぼ同年代の少年兵が、出撃前夜にどのようなことを考えていたのか、そしてどのような思いを抱きながら飛び立っていったのかと考えると、何とも言えない思いがこみ上げてきました。生徒のしおりに目を通してみますと、自分の家族に思いを馳せた生徒もいました。事前の平和学習の記憶と重なり、生徒は平和への思いを一層強くしたことと思います。また、9年生が男女ともに仲が良く、困っている友だちには優しく声をかけたり、手を差し伸べたりする姿が見られました。バスの中で「もう9年のつき合いだから！」という言葉が聞かれましたが、避けることのできない受験についても、互いに励まし合いながら乗り切ってほしいと思いました。

8年生の職場体験は、多くの地域の事業所にご協力いただき貴重な体験をさせていただきました。ある生徒と話をしたところ、「初めての体験なので、不安が大きかったです。でも、実際に体験してみて、どのような業種にも様々な苦勞があることや、その苦勞の向こうにやりがいがあることに気づきました。」と話してくれました。自分の将来に向けて力強く歩んでほしいと思いました。ご協力いただきました事業所の皆様ありがとうございました。



## 伊西地区中学校駅伝競走大会 ～みんなで残した歴史に残る成果！～

～駅伝の部 男子第3位 女子第6位～

9月29日(金)に、いまり夢みさき公園で地区駅伝大会が行われました。

今年は、例年になく暑い日が続きましたが、生徒たちは自己記録更新を目標に練習に励みました。大会当日は、雲一つない晴天で熱中症が心配されましたが、本校生徒は一人一人が肅々と準備を行いレースに臨みました。途中監察をしながら、「頼んだぞ！一つ詰めれる！」と声をかけると、大きくうなずきながらスピードを上げていきました。一人一人がベストを尽くし、その友だちをみんなが認め合う姿に感動しました。まさに、「一本の櫂(たすき)をつなぐチームワーク」が歴史に残る成果を残すことにつながったと思います。夢がまた一つかないました。



## 微笑ましい光景

9月28日(木)の朝の時間に、読み聞かせがありました。長年お世話になっている読み聞かせボランティア「おは梨の木」の皆さんにあいさつを済ませ、各教室を見て回っていた時の光景です。4月に入学した1年生が、自分たちで読み聞かせをしていました。成長した姿に驚くとともに、ほのぼのとした雰囲気になごみました。

